



京
 山
 杖
 名所
 画
 絵
 園
 香
 復
 初編上

天保
 佐保



Gōkan: (No. 021)
 Ezu Meisho Zue.
 Book 1--9.

~ 13
 3744
 1





急
初九下

繪圖名
林初編

3
3744

絵巻
京名山
杖石
初編下



天保庚亥
佐世屋板

京水

壹

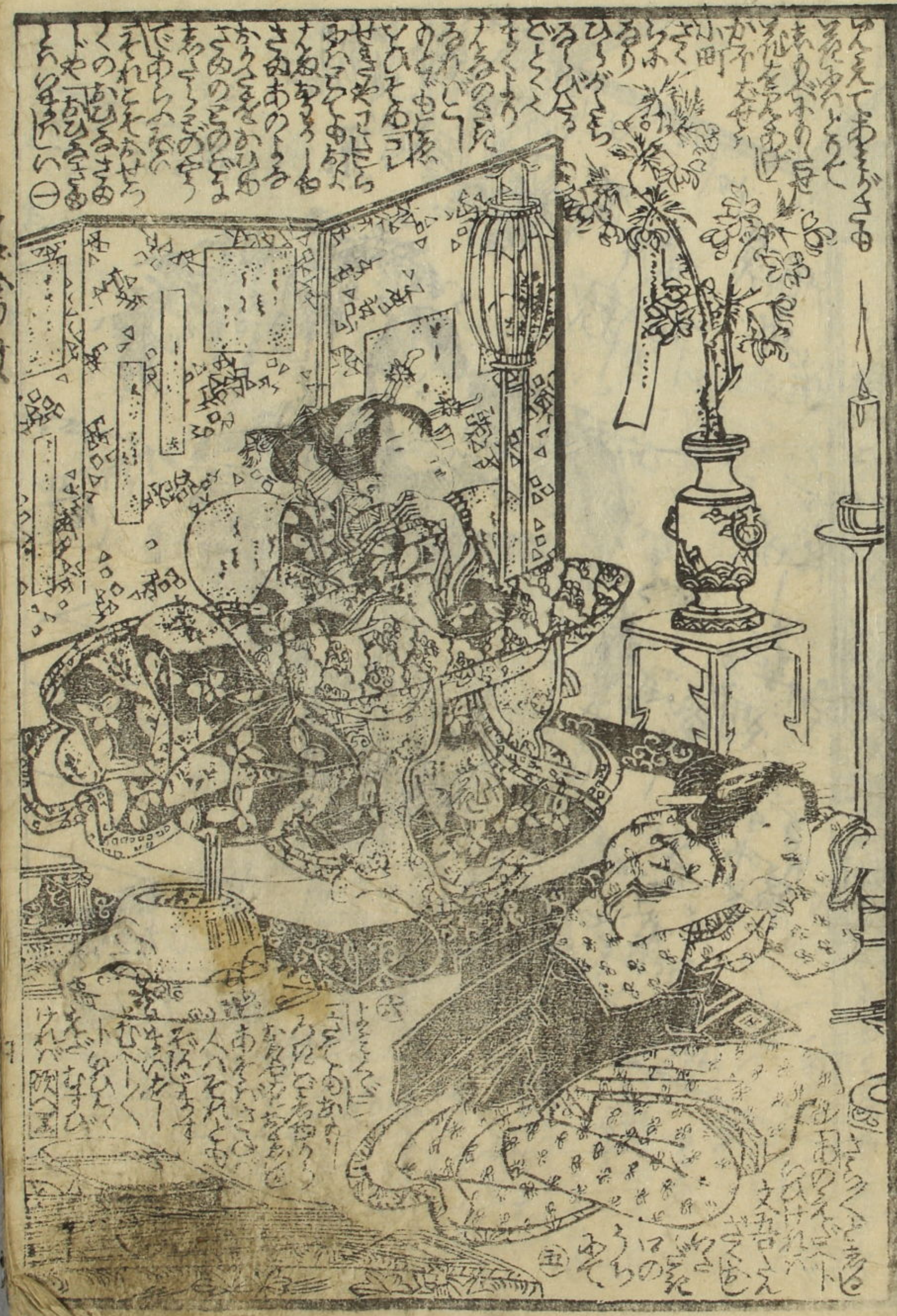
江戶鹿の子掘り糸の井小西
深真水の好古の茶話の茶

回國雜記のむしりくわさうやもいらむか
の一本まき死ふあうあうのあれあう武藏野
住江戸
枝ふ千代々々と轉じたあを模様ふ字あ
ああつむとと玉川の流を沾涼が砂子ふ瀧てより後世の人此水
と甘せしむ頂二十卷の羽二重瀧いでかの砂おと跡とあるも
ありぬも霏々たる好評其祥光の影ふとちてあてたのものと
まろくしたる筆ふ白い草ささく根もわく葉もなれ
めあうつた
名勝杖とけのあまこころあまこころなりけ

天保七申冬脱稿
全八酉秋上梓

山東庵京山題







あはれなるかきかき
 まさのこころを
 むすぶるも
 ① ② ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳
 ㉑
 ㉒
 ㉓
 ㉔
 ㉕
 ㉖
 ㉗
 ㉘
 ㉙
 ㉚
 ㉛
 ㉜
 ㉝
 ㉞
 ㉟
 ㊱
 ㊲
 ㊳
 ㊴
 ㊵
 ㊶
 ㊷
 ㊸
 ㊹
 ㊺

○其六二
 はるひの母
 のこころを
 むすぶるも
 ①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳
 ㉑
 ㉒
 ㉓
 ㉔
 ㉕
 ㉖
 ㉗
 ㉘
 ㉙
 ㉚
 ㉛
 ㉜
 ㉝
 ㉞
 ㉟
 ㊱
 ㊲
 ㊳
 ㊴
 ㊵
 ㊶
 ㊷
 ㊸
 ㊹
 ㊺



あはれなるかきかき
 まさのこころを
 むすぶるも
 ① ② ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳
 ㉑
 ㉒
 ㉓
 ㉔
 ㉕
 ㉖
 ㉗
 ㉘
 ㉙
 ㉚
 ㉛
 ㉜
 ㉝
 ㉞
 ㉟
 ㊱
 ㊲
 ㊳
 ㊴
 ㊵
 ㊶
 ㊷
 ㊸
 ㊹
 ㊺



△のりやのむじまのたけまき
あせのあてぬくくろくろを
きめてたんけんを
これかまきり
あせのあてぬくくろくろを
きめてたんけんを
これかまきり



京山

◎あせのあてぬくくろくろを
きめてたんけんを
これかまきり
あせのあてぬくくろくろを
きめてたんけんを
これかまきり

國貞画

清浄 精製 白妙

一色代二二綱

此志ろくくはいくほじ色の悪き方少ても男女ふかき
らたてまきまひ又いふろふ入とさうき水をつくふたふぬり
ふろろのゆへにせりいせり用れはさきとじまのゆくあ
光澤と白玉のどくあしあせとまきりふくふくあても
なふたふのあせかろくと付てきまはふ目まふれぬ
不測の良方ふれは用ひてし切株とまきりふくふく

本家綱合所

江戸中橋廣小町町
書物屋 北林亭 山宮 孫久保

三



門のむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ
 らちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ
 けれにむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ
 らちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ
 けれにむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ
 らちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ

なつかさ

三
 ぬあふらぶひまきり
 とあふらぶひまきり
 ころあふらぶひまきり
 こころあふらぶひまきり
 こころあふらぶひまきり
 こころあふらぶひまきり
 こころあふらぶひまきり
 こころあふらぶひまきり
 こころあふらぶひまきり

門のむらさき丸木をりたはまきりしあちのうらみ



⑤
 長かのかまらうとまの
 あかひささあてし
 あかひささあてし
 廿のめそのあかひ
 るすとやえをあひ
 こまのいふとや
 ます母のあかひ
 ちひさしと作とや
 あかひとま
 まんと

⑥
 ちかひのまのあかひ
 水のま百あかひ
 あかひとま

アコ書



⑦
 ちかひのまのあかひ
 あかひとま
 まんと

⑧
 ちかひのまのあかひ
 あかひとま
 まんと

アコ書

アコ書

五つぐの人トヤ... 〇江戸末を... 仙女香... ねがひ上...



〇七ん... 井の... 〇七ん... 井の...

